

第一部 日本の産業空洞化と為替調整

——「人民元・円問題」を中心に

はじめに 19

第1章 日本の産業空洞化の進展とその特徴 20

1、中国への生産拠点の移転と国内労働者の人員削減 20

2、日中貿易に大きな影響を与えている多国籍企業の行動 26

第2章 乖離とその影響の分析 28

1、購買力平価とは何か 28

2、バスケット方式という計算 29

3、世界銀行の購買力平価 30

4、市場レートと購買力平価の乖離 33

5、乖離による貿易への影響 34

6、生産拠点の海外移転への影響 40

第3章 乖離による日中の賃金水準の変化 43

1、市場レート換算による賃金比較 43

2、購買力平価換算による賃金比較 46

3、ジェット口調査の賃金比較の時系列分析 48

第4章 多国籍企業のあり方 50

1、多国籍企業はどう悪用しているか 50

2、逆輸入という「ぼろもうけ」の構造 52

3、中国現地では価格競争力のない日本の多国籍企業の製品 54

第5章 中国の為替制度・為替政策の特徴——日本の制度との違い 56

1、中国の人民元切り下げの歴史 56

2、投機規制で優位性を発揮する中国の為替管理 59

3、完全に「自由化」された日本の外国為替制度 60

第一部のまとめ——日中の「為替調整」と日中両国の共存共栄の道 63

第二部 為替レートと購買力平価の乖離とは何か

——マルクス主義経済学からの考察

はじめに 67